

地震時の災害派遣活動における基地内輸送路の確保

～フロートレス工法 液状化現象によるマンホール浮上抑制～

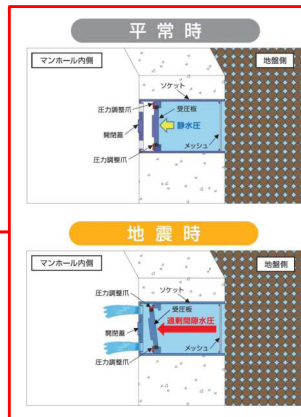
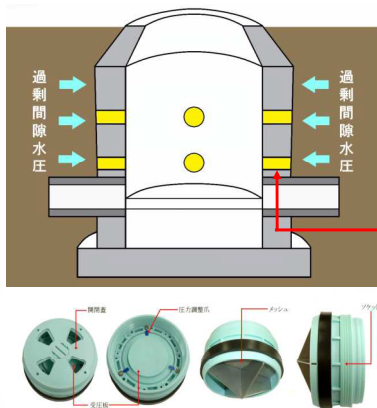


マンホールの浮上抑制 「フロートレス工法」

液状化現象によるマンホールの浮上を制し、下水の
流下機能を確保し、道路の交通機能を確保します

フロートレス工法

地震時に発生する過剰間隙水圧を消散弁により瞬時に消散します。
これにより、マンホール周囲の液状化現象を抑え、マンホールの浮上を抑制します。



地震発生！

地盤の液状化

浮力によってマンホールが浮上！

基地内の輸送路が分断！



非開削

経済的

施工は簡単・スピーディ

他工法に比べ圧倒的な採用実績

(令和5年3月末時点 28,357基)

液状化対策が「自衛隊駐屯地等の上下水道機能確保のための
ガイドライン（案）第2冊 下水道編（（一社）防衛施設学会）」に掲載

